

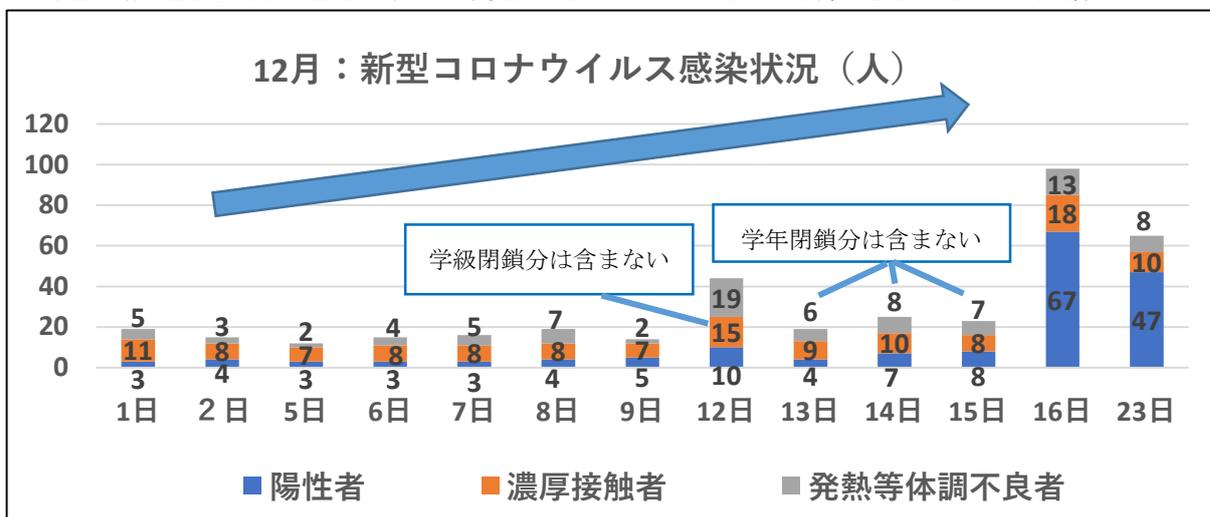


# 保健室だより

令和5年1月17日  
鳥取東高等学校  
保健室



冬休み前には、本校の新型コロナウイルス感染症の感染拡大が止まらず、オンライン学習へ切り替えるなどして、何とか冬休みを迎えました。1月6日（金）から新学期がスタートしましたが、冬休み前より陽性者の数は減少したものの、濃厚接触者や発熱等の体調不良の生徒も多く、1月11日（水）の出席停止者は60人でした。今後も換気を徹底する関係で教室内の寒さが予想されます。暖かい服装で登校するよう心がけるとともに、体調が優れない場合は無理な登校は控え、早めに受診するなど引き続き体調管理をよろしくお願いします。



また、急遽開催中止となった12月の学校保健委員会について、学校医の先生方からコメントをいただいたので紹介します。

## 橋本学校医

長期化する新型コロナウイルス感染症対策ですが、換気や健康観察の徹底等、引き続きお願いします。健康診断で受診が必要と判断された人は、早めの受診を心がけてください。

## 伊奈垣学校歯科医・福川学校歯科医

マスク生活で口呼吸が増え、今後、歯肉炎の増加や口腔内の乾燥に伴うむし歯の増加が心配されています。治療に関しては、継続した時間の確保がなかなか難しいかもしれません。部活など休みやすい環境づくりが必要だと思えます。

## 油谷学校薬剤師

12月に空気検査を実施しました。眠気などの学習効率の低下や換気不足によるウイルス蔓延のリスクを考えると、換気はとても重要です。対角線上に半開常時換気又は授業中の1～2回全開換気するなど換気の工夫と徹底を引き続きお願いします。